

15 徴兵適齢低下が本県軍需生産に及ぼす影響と
対策

昭和19年(1944)

徴兵する年齢が20歳から19歳に引き下げられた結果、県内軍需工場の担い手である19~20歳の従業員が約1万人徴兵され、生産性に影響が生じる見込みとなりました。その補充対策の一つとして、徴用工又は一般希望者による補充の他に、女性の労働力が必要であると述べられています。

群馬県行政文書「事務引継書(篠山・石井知事)」

(A0182A00 2 1/3)

徴兵適齢ノ低下ガ本県軍需生産ニ及ボス影響ト對策		各工場別就業人員數		徴兵適齢ノ低下ガ本県軍需生産ニ及ボス影響ト對策		各工場別就業人員數	
工場名	就業人員數	工場名	就業人員數	工場名	就業人員數	工場名	就業人員數
中島飛行機太田工場	二二七七	中島飛行機小泉工場	二八四一	中島飛行機前橋工場	二六九	理研工場	三九二
二二八一	四五五八	二二五二	五〇九三	二六八	三〇八	三九三	四一二
五〇九三	三四〇〇〇	八〇四	五六七	五七七	五九三	五九三	六五〇〇
五六三四	六五〇〇	五六七	六五〇〇	五九三	五九三	五九三	五九三

徴兵適齢ノ低下ガ本県軍需生産ニ及ボス影響ト對策
今般徴兵適齢ハ十九歳ニ低下セラレ十九年度ニ於テハ十九歳及ビ二十才該
當ノ者ハ徵兵検査ヲ受ケ合格者ハ漸次入營セシメラルベキモ本年齢層ノ者
ハ現ニ生産方面殊ニ軍需生産方面ニ於ケル中堅ニシテ多數壯丁ノ入營ガ此
等生産ニ大ナル影響ヲ及ボヌベキハ言ヲ俟タザルモ一方苛烈ナル決戦下ニ
於ケル兵力ノ増強ハ又喫緊ノ事ニシテ之ガ軍需生産ニ及ボス影響ヲ今ヨリ
充分ニ考慮シ急速ニ之ガ對策ヲ樹立スルノ必要ヲ認メ先ツ其ノ實情ヲ調査
シタリ

一、県下各軍需生産工場ニ於ケル壯丁従業員ノ就業狀況

1、各工場別就業人員數

工場名	満十九才	満二十才	計	總就業者概数
中島飛行機太田工場	二二七七	二二八一	四五五八	三四〇〇〇
中島飛行機小泉工場	二八四一	二二五二	五〇九三	三七〇〇〇
理研工場	三九二	四一二	八〇四	五六七
中島飛行機前橋工場	二六九	三九三	五六七	五六七

	關東製鋼	六〇	六〇	一二〇	一三一七
	榛名航空	九五	一〇四	一九九	三〇〇〇
	伊勢崎航空	三六	四〇	七六	七四五
高崎航空	一六	一一	二七	二二六	一二六
佐藤鐵工所	四	五四七二	八	二三二	二三二
計	五九九〇	五四七二	一一四六二	八八八五四	八八八五四

各工場別就業状況

中島太田工場

總從業員三万四千名ヲ大型組立（爆撃機）、小型組立（戦闘機）、集成（溶接・プレス）单一、試作ノ各工場ニ分属セシメ、更ニ各工場ニ於テハ一般工ノ上ニ分隊長（伍長）、小隊長、中隊長、（職場長）ヲ設ケ組織シツツアルモ現ニ十九才、二十才該當ノ大部分ハ大体國民學校ヲ卒業後直チニ就業シ三ヶ年乃至四ヶ年ノ経験ヲ得タルモノニシテ大部分ハ伍長ノ地位ニアリテ數名ノ一般工ヲ指導シツツアル状況ニア

(東部)

2、各工場別就業状況

中島太田工場

總從業員三万四千名ヲ大型組立（爆撃機）、小型組立（戦闘機）、集成（溶接・プレス）单一、試作ノ各工場ニ分属セシメ、更ニ各工場ニ於テハ一般工ノ上ニ分隊長（伍長）、小隊長、中隊長（職場長）ヲ設ケ組織シツツアルモ、現ニ十九才、二十才該當ノ大部分ハ大体國民學校ヲ卒業後直チニ就業シ三ヶ年乃至四ヶ年ノ経験ヲ得タルモノニシテ大部分ハ伍長ノ地位ニアリテ數名ノ一般工ヲ指導シツツアル状況ニア

リ依テ右ノ者一名ヲ缺クル毎ニ其ノ能率ニ於テハ一、五名分ノ低下ヲ來ス然アリモ之ヲ補充スルニ其ノ能率低下ノ該當員數ヲ以テセントマルモ機械設備其ノ他ノ關係ニテ人員ノ増員ノミニテハ同様ナル能率ヲ保持スルコトヲ得ズ就中發動機音響試験ノ如キ精密機械ノ組立ノ如キ、アーチ溶接ノ如キ、エハドロツブハンマーノ如キハ真ニ之等熟練工ニ非ザレバ代替セシメ難キ実情ニアリ、然レドモ右ノ如キ熟練工ト雖モ陸軍大臣ノ議會ニ於ケル答弁中所謂「余人ニ替へ難キ者」トハ認メキ、アーチ溶接ノ如キ、エハドロツブハンマーノ如キハ真ニ之等熟練工ニ非ザレバ代替セシメ難キニハ非ザルヤト思考セラルモ陸軍大臣ニ議會ニ於ケル答弁中所謂「余人ニ替へ難キ者」トハ認メ難ク、隨テ今回ノ入營ノ例外ヲ認メラレ難キニハ非ザルヤト思考セラル而シテ同工場ノ實情ハ之等最熟練ノ從業員ハ其ノ數ニ於テ僅少ニシテヨリ豫メ具体的ニ決定シ相當ノ指導ヲナサバ生産能率ニハ大ナル影響ナシト認メラル而シテ當工場ノ全体ヲ概觀セシトキ女子ヲ以テ代替セシメ得ベシト認メラルモノ頗ル多ク殊ニ塗工、縫工ノ如キハ八〇%乃至九〇%ハ其ノ可能性アリ又工場當局モ之ヲ認ムル所ナ

関東製鋼 六〇 六〇 一二〇 一三一七
榛名航空 九五 一〇四 一九九 三〇〇〇
伊勢崎航空 三六 四〇 七六 七四五
高崎航空 一六 一一 二七 二二六
佐藤鐵工所 四 五四七二 一一四六二 八八八五四
計 五九九〇 五四七二 一一四六二 八八八五四

2、各工場別就業状況

中島太田工場

總從業員三万四千名ヲ大型組立（爆撃機）、小型組立（戦闘機）、集成（溶接・プレス）单一、試作ノ各工場ニ分属セシメ、更ニ各工場ニ於テハ一般工ノ上ニ分隊長（伍長）、小隊長、中隊長（職場長）ヲ設ケ組織シツツアルモ、現ニ十九才、二十才該當ノ大部分ハ大体國民學校ヲ卒業後直チニ就業シ三ヶ年乃至四ヶ年ノ経験ヲ得タルモノニシテ大部分ハ伍長ノ地位ニアリテ數名ノ一般工ヲ指導シツツアル状況ニアリ、依テ右ノ者一名ヲ缺クル毎ニ其ノ能率ニ於テハ一、五名分ノ低下ヲ來ス然アリモ之ヲ補充スルニ其ノ能率低下ノ該當員數ヲ以テセントマルモ機械設備其ノ他ノ關係ニテ人員ノ増員ノミニテハ同様ナル能率ヲ保持スルコトヲ得ズ就中發動機音響試験ノ如キ精密機械ノ組立ノ如キ、アーチ溶接ノ如キ、エハドロツブハンマーノ如キハ真ニ之等熟練工ニ非ザレバ代替セシメ難キ実情ニアリ、然レドモ右ノ如キ熟練工ト雖モ陸軍大臣ノ議會ニ於ケル答弁中所謂「余人ニ替へ難キ者」トハ認メキ、アーチ溶接ノ如キ、エハドロツブハンマーノ如キハ真ニ之等熟練工ニ非ザレバ代替セシメ難キニハ非ザルヤト思考セラルモ陸軍大臣ニ議會ニ於ケル答弁中所謂「余人ニ替へ難キ者」トハ認メ難ク、隨テ今回ノ入營ノ例外ヲ認メラレ難キニハ非ザルヤト思考セラル而シテ同工場ノ實情ハ之等最熟練ノ從業員ハ其ノ數ニ於テ僅少ニシテヨリ豫メ具体的ニ決定シ相當ノ指導ヲナサバ生産能率ニハ大ナル影響ナシト認メラル而シテ當工場ノ全体ヲ概觀セシトキ女子ヲ以テ代替セシメ得ベシト認メラルモノ頗ル多ク殊ニ塗工、縫工ノ如キハ八〇%乃至九〇%ハ其ノ可能性アリ又工場當局モ之ヲ認ムル所ナ

一般ニ當工場ヲ概観スルニ目下見習工等ノ養成更ニ工場擴充中トハ云
ヘ從業員數ハ職場ノ状況ニ鑑ミ多キニ過ギザルヤノ感アリ、且從業員
就業ノ状況ハ其ノ一部ニハ外部ニ於テ想像スル程ノ緊張サチ缺クノ體
アルヲ見受ケタリ、殊ニ見習工ノ訓練ニ於テ其ノ感ヲクス、更ニ屑鐵等
ノ保管其他防空、防火等一般工場管理ニ於テ今一段ノ工夫ヲ要スルニ
非ズヤト思考セラル

最近女子挺身隊八〇〇名ノ入所アリタルモ身体検査ノ結果約一割近ク
（大部分ハ結核性、工場總務部長談、職業課ニ於テハ僅少ナリト云フ
）退所セシメタル趣ニシテ若シ右ノ如キ事實アラバ将来可及的未然ニ
微兵適齡低下ニヨル入營者補充ニ伴フ對策等ニ就テハ總務部長ノ如キ
未ダ本制度ノ實施ヲ知悉セザリシ有様ニシテ鑑テ之ガ對策ニ漏シテハ
未ダ考慮シ居ラザル様子ナリシヲ以テ至急之ガ準備方ヲ促シ置キタリ
本年階級下制度ノ決定以前ニ陸軍省兵備局、及航空本部ヨリ係官來所
シ各職場當事者ニ就テ種々調査アリシ際ニハ年齢低下ガ生産ニ及ボス
（東洋）
未所セシメザル方途ヲ講ズル必要ヲ感ジタリ

最近女子挺身隊八〇〇名ノ入所アリタルモ身体検査ノ結果約一割弱近ク
（大部分ハ結核性、工場總務部長談、職業課ニ於テハ僅少ナリト云フ
）退所セシメタル趣ニシテ、若シ右ノ如キ事實アラバ将来可及的未然ニ
微兵適齡低下ニヨル入營者補充ニ伴フ對策等ニ就テハ總務部長ノ如キ
未ダ本制度ノ實施ヲ知悉セザリシ有様ニシテ、隨テ之ガ對策ニ關シテハ
未ダ考慮シ居ラザル様子ナリシヲ以テ、至急之ガ準備方ヲ促シ置キタリ
本年階級下制度ノ決定以前ニ陸軍省兵備局、及航空本部ヨリ係官來所
シ各職場當事者ニ就テ種々調査アリシ際ニハ年齢低下ガ生産ニ及ボス
影響ヲ航空本部側ノ注意ニヨリ陸軍省側工對シテハ寧ロ過大ニ陳述
セリトノ事ナリ

中島小泉工場
影響ヲ航空本部側ノ注意ニヨリ陸軍省側工對シテハ寧ロ過大ニ陳述
セリトノ事ナリ

總從業員三万七千餘名中十九才、二十才該當總數五千九十三名ニシテ
更ニ各職別人員左ノ如シ

職名	十九才	二十才	計
航空機組立工	二三六	九〇一	二〇三七
仕上工	一〇九八	八九六	一九九四
溶接工	一四二	一一三	二五五
銅工	五六	四五	一〇一
其他	四〇九	二九七	七〇六
計	二八四一	二二五二	五〇九三

右ハ何レモ十六才頃ヨリ入所セシ者其ノ大部分ヲ占メ、三年乃至四年間
當工場ニ從業中ノ者ニシテ本工場ノ基幹工トナシツツアルモノナリ

中島小泉工場
影響ヲ航空本部側ノ注意ニヨリ陸軍省側工對シテハ寧ロ過大ニ陳述
セリトノ事ナリ

總從業員三万七千餘名中十九才、二十才該當總數五千九十三名ニシテ
更ニ各職別人員左ノ如シ

職名	十九才	二十才	計
航空機組立工	一一三六	九〇一	二〇三七
仕上工	一〇九八	八九六	一九九四
溶接工	一四二	一一三	二五五
銅工	五六	四五	一〇一
其他	四〇九	二九七	七〇六
計	二八四一	二二五二	五〇九三

右ハ何レモ十六才頃ヨリ入所セシ者其ノ大部分ヲ占メ、三年乃至四年間
當工場ニ從業中ノ者ニシテ本工場ノ基幹工トナシツツアルモノナリ